

陽炎3型C (NEW Ver.2) 設定方法

■基本プログラムモード

①セレクターをSEMI(レシーバー準拠)に切り替えます。



②トリガーを引きながらバッテリーを接続します。



③セルフテストと接続バッテリーの適合チェックを行います。
ブザーに関しては「ブザーとLED点灯について」の項目を参照して下さい。



④低いブザーが鳴ったら基本プログラムモードになっています。
1秒間隔の短いブザーが鳴っている場合は「陽炎3型C取扱説明書」の「通常の使用手順について」の操作を行って①から操作をやり直して下さい。

	ブザー回数	モード	モード決定	設定	設定終了
トリガー入力でモード選択 ①～⑪をループ	①	初期化モード	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ 初期化(出荷時の状態になります。)	トリガー入力 選択したまま長引き 長いブザー1回
	②	リボセーフティ設定	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力で設定変更 ①～⑦をループ ①レベル1 ②レベル2 ③レベル3 ④レベル4 ⑤レベル5 ⑥レベル6 ⑦レベル7 リボセーフティのバッテリー電圧監視感度の設定 レベルが上がることにより電圧監視感度が上がります。	
	③	オートオフ設定	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力で設定変更 ①～④をループ 設定した時間内でカットオフが未検出の場合、モーターを強制停止します。 ①0.75秒 ②0.5秒 ③0.25秒 ④0.125秒	
	④	サイクル対応設定	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力で設定変更 ①～③をループ ノーマル:回転が標準的な速さのモーターをご使用時の設定 ローサイクル:回転の遅いモーターをご使用時の設定 ハイサイクル:回転の早いモーターまたはセクターカットしたギヤをご使用時の設定 ①ノーマル ②ローサイクル ③ハイサイクル	
	⑤	LED点灯設定	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力で設定変更 ①～②をループ LEDのアラート点灯のオン、オフを設定します。 ①点灯する ②点灯しない	
	⑥	ブザー設定	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力で設定変更 ①～②をループ ブザーの種類を設定します。 ①ブザー ②バイブレーション	
	⑦	発砲遅延設定	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力で設定変更 ①～⑥をループ バンブファイアを防止する設定をします。 ①発砲遅延なし ②0.05秒 ③0.1秒 ④0.15秒 ⑤0.2秒 ⑥0.25秒 ⑦0.3秒	
	⑧	バッテリー設定	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力で設定変更 ①～③をループ ご使用になるバッテリーの設定をします。 ①リポバッテリー(7.4V) ②リポバッテリー(11.1V) ③ニッケル水素バッテリー	
	⑨	バーストタイプ選択	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力で設定変更 ①～②をループ バーストタイプの選択 ①通常バーストモード:フルオート+連射数制限(キャンセル機能つき) ②ハイブリッドモード:2～5連射(キャンセル機能なし)+フルオート	
	⑩	給弾ストップ選択	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力で設定変更 ①～②をループ 給弾ストップ通知の選択 ①通知なし ②通知あり(給弾ストップ作動後にトリガーを引くと一度だけ短いブザーが2回鳴ります)	
	⑪	モーター初動電圧選択	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力で設定変更 ①～②をループ バッテリー接続時またはプログラムモード設定変更時における1発目のモータースピードの選択 ①ローモード:バッテリー電圧の75%で駆動(2発目からは100%で駆動) ②ハイモード:バッテリー電圧の100%で駆動 赤字は出荷時の設定です。	

接続バッテリーの適合チェックを行います。
ブザーに関しては「ブザーとLED点灯について」の項目を参照して下さい。



セレクターがSEMI位置のままなので1秒間隔の短いブザーが鳴ります。
セレクターをSAFEに切り替えることでスタンバイ状態になります。

■プログラムモード

①バッテリーを接続します。(トリガーを引かないで下さい。)

②セルフテストと接続バッテリーの適合チェックを行います。
ブザーに関しては「陽炎3型C取扱説明書」の「ブザーとLED点灯について」の項目を参照して下さい。

③セレクターがSAFE位置(レシーバー刻印準備)でトリガーの開放状態を初期化します。
セレクターがSEMIまたはFULLの場合は1秒間隔で短いブザーが鳴るのでセレクターをSAFEに切り替えて下さい。

④スタンバイ状態となります。(セレクターを切り替えて発砲可能)

セミオートで一発発砲したままトリガーを放さず5秒間長引き

トリガーを引き切った状態を保って下さい。(⑥トリガーストローク設定で引き切った状態を最大ストロークとして認識しています。)

プログラムモードへ移行(ブザー2回)

プログラムモード中のセレクターはレシーバーのマーカー準拠となります。

	モード	モード決定	設定		設定完了
トリガー入力でモード選択 ①～⑧をループ	① 通常バーストモード: バースト設定20段階(ブザー1回) セレクターがAUTOポジション時にトリガーを引いている間の発射数です。 バースト中にトリガーを放すと連射をキャンセルします。 バースト連射数: フルオート / 1発 / 2発 / 3発 / 4発 / 5発 / ~ / 20発 (初期状態はフルオート設定)	モード入力 選択したまま長引き	トリガー入力 セレクターポジション(AUTO)	連射数を1発減らす(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)フルオート設定	トリガー入力 設定したまま長引き ブザー2回
	② ハイブリッドモード: バースト設定4段階(ブザー1回) セレクターがAUTOポジション時にトリガーを引いた後の強制発射数です。 バースト中にトリガーを放しても設定発数まで連射は止まりません。 バースト中にトリガーを引き続けるとフルオートになります。 バースト連射数: 2発 / 3発 / 4発 / 5発 (初期状態は2発設定)	モード入力 選択したまま長引き	トリガー入力 セレクターポジション(AUTO)	連射数を1発減らす(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)	
	③ サイクル設定20段階(ブザー2回) バースト、フルオート時に有効になります。 ※モーターの限界以上にはサイクルを上げることは出来ません。 (初期状態は最も速い設定)	トリガー入力 選択したまま長引き	トリガー入力 セレクターポジション(AUTO)	サイクルを上げる(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)	
	④ ブリコック設定15段階(ブザー3回) ピストンを後退し過ぎるとオーバーランしてバーストします。 (初期状態は前進位置)	トリガー入力 選択したまま長引き	トリガー入力 セレクターポジション(AUTO)	ピストン停止位置を前進(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)	
			トリガー入力 セレクターポジション(SEMI)	ピストン停止位置を後退(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)	
	⑤ ブレーキ設定10段階(ブザー4回) ブレーキレベル: LEVEL1~LEVEL10 (初期状態はLEVEL10)	トリガー入力 選択したまま長引き	トリガー入力 セレクターポジション(AUTO)	ブレーキを1段階弱める(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回) LEVEL1	
			トリガー入力 セレクターポジション(SEMI)	ブレーキを1段階強める(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回) LEVEL10	
	⑥ トリガー撃発位置設定(ブザー5回) 最大50段ですが、装着されているトリガーによって50段以下の場合もあります。 (初期設定は一番浅い設定)	トリガー入力 選択したまま長引き	トリガー入力 セレクターポジション(AUTO)	トリガー初期位置~撃発間のストロークを1段長くする(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)一番浅い状態	
			トリガー入力 セレクターポジション(SEMI)	トリガー初期位置~撃発間のストロークを1段を一段短くする(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)一番深い設定	
	⑦ トリガーストローク位置設定(ブザー6回) 距離なし / 1段階 ~ 14段階 段数が増すごとに撃発~リセットまでの距離が離れます。 (初期設定は1段階の設定)	トリガー入力 選択したまま長引き	トリガー入力 セレクターポジション(AUTO)	トリガー撃発位置~トリガーストローク位置間の距離を1段短くする(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)一番浅い状態	
			トリガー入力 セレクターポジション(SEMI)	トリガー撃発位置~トリガーストローク位置間の距離を1段長くする(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)一番深い設定	
	⑧ セレクタータイプ設定(ブザー7回) セレクターの切り替えを3種類から選択できます。 ①ノーマル:SAFE→SEMI→AUTO ②リバース:SAFE→AUTO→SEMI ③セミオートノーマル:SAFE→SEMI→SEMI ④バイナリー:SAFE→SEMI→BINARY (初期設定はSAFE→SEMI→AUTO)	トリガー入力 選択したまま長引き	トリガー入力 セレクターポジション(AUTO)	セレクタータイプの切り替え(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回) ①ノーマル:SAFE→SEMI→AUTO	
			トリガー入力 セレクターポジション(SEMI)	セレクタータイプの切り替え(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回) ④バイナリー:SAFE→SEMI→BINARY	
	⑧ ピストン解放(ブザー8回)	トリガー入力 選択したまま長引き	1ショット動作(ピストン最前進位置で停止) バッテリーを接続し直して、セミで一発発砲するとピストン開放と同じ動作をします。		

設定終了したらスタンバイ状態へ移行

※セレクタータイプ設定のバイナリーモードは電氣的負荷が大きいためブレーキ設定をLEVEL6以下に設定することをお勧めします。